



## 学校から地域へ

三中生徒会執行部では、「三中新聞」を発行しています。「掃除キャンペーン」や「挨拶運動」など、生徒会で取り組んでいる活動を記事にして、校内だけでなく、公民館、郵便局、農協、小学校、保育所などにも掲示していただいています。地域の方からは、「中学生が何をしているか、今までは分からなかったけど、勉強以外にもいろいろしているね。」とか「手書きがいいね!」と反響がありました。

渡小3年生も、「綿を作ろう会」の方たちと一緒に育てた伯州綿をもっとたくさんの人に知ってほしいと、地域に出かけて自分たちで掲示のお願いをしました。渡郵便局の小原局長は、「地域の人にも喜ばれるから、作品があったらまた持ってきてね。」とってくださいました。

学校には行くことがないから、という方も、地域のいろいろな場所で子どもたちの作品を目にする機会が増えたと思います。ぜひ、見られた感想などを学校のほうまで伝えていただけると嬉しいです。



市民図書館にアンケートや伯州綿の種も配りました。



郵便局の方に作品展示の交渉をしています。練習通り言えたかな？



農協にて。お客様の待ち時間に読んでいただける場所に貼っていただきました。

## 大雪で・・・

三学期が始まってすぐ、予報通りの大雪になりましたね。皆さんも自宅や職場の雪かきで筋肉痛になりませんでしたか？朝、三中の校長先生が雪かきをしていると、登校してきた男子生徒が何人か手伝ってくれました。お昼頃、小学校へ行くと先生と一緒に雪かきをしている子どもたちの姿もありました。「隣のおじいさん一人暮らしだけん、頼まれてないけど勝手に玄関まで雪かきしといたわ。」という地域の人もおられました。なんだか思いやりがあっほっこりしますよね。

でも、大きな道の雪はすぐに溶けるのに、歩道の雪はなかなか溶けません。通学路のカラー舗装も雪で歩けない状態です。子どもたちの通学の安全を守るのは？広い学校の雪かきは？お年寄りも困



年女です。今年もよろしくお願ひします。